

近年の主な爆弾テロ災害

参考資料 2

<p>ボストンマラソン爆破事件【2013年4月16日】</p>	<p>アメリカ・マサチューセッツ州ボストンにおいて、ボストン・マラソンのゴール地点付近(ボイルストン通り)で同時に2つの爆発が発生。さらにその後1時間以内に、同市内JFKライブラリーにおいても爆発が発生。これらの爆発により、3人が死亡、100人以上が負傷。(2013年4月16日現在)</p>
<p>ボルゴグラード爆弾テロ事件【2013年12月29・30日】</p>	<p>ロシア南部のボルゴグラード市において、公共交通機関を狙った爆弾テロが2日連続で発生し、少なくとも、合わせて31人が死亡、65人が負傷。(2013年12月30日現在)</p>
<p>パリ連続テロ事件【2015年11月13日】</p>	<p>パリ市内及びパリ北部近郊の国立競技場において、銃撃・自爆テロが発生。仏政府の発表によれば、少なくとも127人が死亡し、多数が負傷。(2015年11月14日現在)</p>
<p>ジャカルタ爆弾テロ事件【2016年1月15日】</p>	<p>インドネシア・ジャカルタ中心部のサリナ・デパート付近で数回の爆発があり、外国人を含む8人(内犯人4人)が死亡し、24人が負傷。(2016年1月15日現在)</p>
<p>ブリュッセル爆弾テロ事件【2016年3月22日】</p>	<p>首都ブリュッセル近郊のザベンテム国際空港の出発ターミナル付近で2回の爆発が発生。また、ブリュッセル中心部の地下鉄のマルベーク駅においても爆発が発生。ベルギー政府の公式発表によれば、合わせて少なくとも31人が死亡、270人が負傷。(2016年3月25日現在)</p>
<p>ガージアンテップ爆弾テロ事件【2016年5月1日】</p>	<p>トルコ南東部ガージアンテップ市内の県警本部付近に車両が進出し、警察との銃撃戦の末に車両を爆破させる自爆テロ事件が発生。トルコ当局によれば、少なくとも2人が死亡、22人が負傷。(2016年5月2日現在)</p>
<p>クアラルンプール郊外爆弾テロ事件【2016年6月28日】</p>	<p>6月28日深夜にクアラルンプール市郊外プチョン地区のショッピングモール内飲食店で8人が負傷した爆弾テロ事件について、マレーシア国内における初のISIL関係者によるテロ事件であると発表。(2016年7月6日現在)</p>